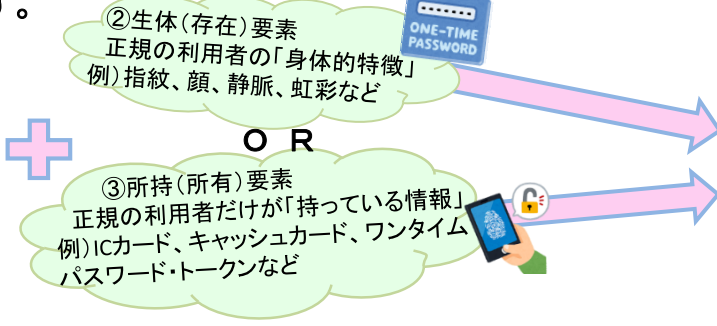
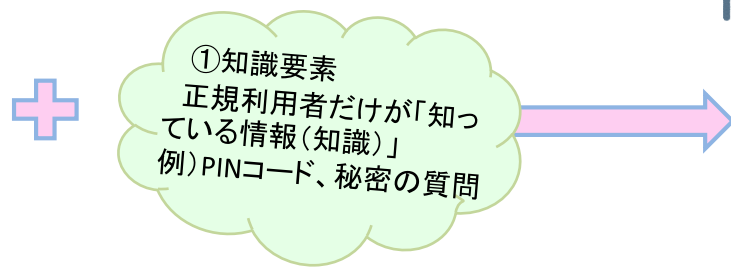


## “多要素認証” をご存じですか？

\* 多要素認証とは、PC・サーバへのアクセス時やクラウドサービスへのログイン時などに2つ以上の“要素”(認証情報)によって正規利用者の確認を行う認証を指し、大きく3つの要素に分けられます。



対して二段階認証は、例えばID・パスワードでの認証後、「秘密の質問」やSMSに送られてくる認証コードなど、**認証の段階を2回踏む**ことで、ID・パスワードと「秘密の質問」はいずれも知識要素(1要素)です。



\* これまでに発生した不正送金事案などでは、各種サービスの認証機能の脆弱性が問題視されており、**認証機能をより強固にする必要性**が求められています。

**危険①** ID・パスワードのみでの本人認証を採用しているサービスでは、第三者にID・パスワードを知られた場合、不正ログインによって個人情報流出やクレジットカードの不正利用などの被害に遭うおそれがある。

**危険②** ユーザーが複数のサービスで同じID・パスワードを使い回すことで、1つのサービスからID・パスワードが流出した際に他のサービスでも不正利用される可能性がある。

さらに

しかし、

多要素認証を取り入れることで

仮に第三者がID・パスワードを悪用して不正ログインを試みたとしても、所持要素や生体要素などの認証が要求されるため、ログインされる危険性がとても低くなります！



多要素認証は不正ログイン防止策として期待されています！